

## YOKOHAMA-SXIPプログラム応募 FAQ (よくある質問)

	質問	回答
履修	Q 1 学部生は「SXIP国際協働演習」を、学部生、大学院生は「SXIP国際協働実践演習」を履修することとありますが、どうすればよいでしょうか。	大学側で履修登録をいたします。ご自身で履修登録をしていただく必要はございません。部局の事務への問合せも必要ございません。 なお、本科目は履修単位数の上限外になりますので、履修の上限単位数まで履修登録されていてもご応募いただけます。
パスポート	Q 1 パスポートをまだ取得していないのですが、応募できませんか？	確実に取得の見込みがあれば、ご応募いただけます。 合格通知後には速やかに取得し、SXIP事務局にご提出ください。応募フォームには、取得予定日を記載したPDFや画像データをアップロードしてください。
成績証明書	Q 1 学部1年ですが、成績証明書はどうすればよいでしょうか。	大学の成績証明書が提出できない学部1年生の場合は、以下のいずれかのご提出をお願いいたします。 ○高等学校の最終学期の成績表の写し ○高等学校卒業時の調査書 ○高等学校の成績証明書 応募締切日までの提出が間に合わない場合、また、紙媒体のまま提出したい場合、応募フォームには提出予定日と提出方法を記載したPDFや画像データをアップロードしてください。
	Q 2 修士1年ですが、成績証明書はどうすればよいでしょうか。他の大学を卒業の場合はどうすればよいでしょうか。	学部最終年次の成績がわかる証明書をお願いいたします。本学以外の学部を卒業された方は、卒業された大学より学部最終年次の成績証明書を取得してください。 成績証明書発行について <a href="https://www.ynu.ac.jp/campus/procedure/certificate.html">https://www.ynu.ac.jp/campus/procedure/certificate.html</a>
募集資格	Q 1 応募資格に「留学生を除く」とありますが、すべての外国籍の学生を除きますか。	このプログラムについては、文部科学省から、「留学」査証で滞在する外国籍の学生は対象としないことを決められています。なお、外国籍の学生でも、「家族滞在」「日本人配偶者等」「永住者」「定住者」「特別永住者」を対象とすることは可能となっています。
語学スコア	Q 1 語学スコアについて、英語統一試験のスコアでもよいでしょうか。	はい。学内実施のTOEFL-ITPも語学スコアの証明として提出可能です。
	Q 2 出願時に提出する語学スコアの有効期限はありますか？	今年度の募集につきましては、語学スコアの有効期限を設けておりません。
	Q 3 帰国後にはToEICを受験するつもりだが、ToEICとそれより高いスコアのIELTSも持っている。どちらを提出すればよいですか？	選考の参考にしますので、応募時には複数の語学テストの結果を提出いただいで結構です。応募フォームには、複数のスコアシートを一つのPDFに結合した上でアップロードしてください。
派遣	Q 1 現在交換留学中で6月中旬ごろ帰国予定なのですが、応募可能でしょうか？選考面接等に対面で参加できないと思われます。	はい。ご応募いただけます。 オンラインでの面接の実施も可能といたします。別途、SXIP事務局(yokohama-sxip@ynu.ac.jp)にご連絡をお願いいたします。
	Q 2 海外に滞在する期間はある程度自分で調整可能なのでしょうか？	派遣期間につきましては、現地滞在8日間を基本とする日程で、同じ大学への派遣者は同一フライトでの渡航を想定しています。 なお、2~3か月の長期派遣については、SXIP事務局(yokohama-sxip@ynu.ac.jp)までお問合せください。

派遣	Q 3	学修テーマは自分の専攻内容と関連するような内容を受講することは可能でしょうか。また、自分の専攻内容に応じて、派遣大学の選択に制限が生まれてしまうのでしょうか。	本プログラムは特定の専門分野に限らず様々な分野の学生が、持続可能な未来社会を創造するSX（Sustainability Transformation）について学修します。 派遣大学の選択については、協定校毎に指定した学部・学府の所属であること以外、制限はありません。
夏休み中の活動期間	Q 1	夏休みの間（8-9月）は、派遣期間以外に、どのくらい活動するのでしょうか。	1）8月26日～9月5日の間、海外学生との国際協働学修が予定されます。現在、日程調整中ですが、グループワーク、シンポジウムでの発表、インダストリアルツアーへの参加、横浜ツアーの学生企画等、参加が必須なプログラムがあります。また、昨年度の例では、YCATへの出迎え等、受入学生のサポートをボランティアで募り、受入期間中には受入学生と帯同する機会がありました。2）8月26日の受入前に、オンライン上で、派遣先大学の学生と交流機会を持つことが想定されます。
	Q 2	協定校からの学生受入期間と、自分が所属する研究科の中間発表会が被っています。プログラムへの参加は可能でしょうか？	ご応募いただけます。 中間発表や学会、インターンシップなどの予定が予め決まっている場合、応募フォーム「その他」にご記入ください。
奨学金	Q 1	奨学金の受給資格を教えてください。	奨学金については、下記に直接お問合せください。  グローバル推進課 留学交流係 global.exchange@ynu.ac.jp ※メールの件名を「SXIP派遣奨学金について」としてください。